

川島町公共施設個別施設設計画（案）に対するご意見とその回答

実施時期 令和3年1月6日～令和3年2月4日

寄せられたご意見 7人 19件

NO.	意見・質問事項	回答	受付日
1	<p>○小中学校の統合について 川島中学校付近を提案した根拠を示してください。跡地売却の都合でしょうか？経済面で考えるなら地理的中心でなく、人口重心で考えるべきです。防災面での考察が示されていません。教育と防災の両面から学校の立地は考えられるべきです。水害対応においては、個人的にはR254バイパス以東を推測しています。これらの将来的リスクを抱えながら、川島中付近にするには住民が納得する説明が求められます。</p> <p>○災害備蓄倉庫の配置について 災害備蓄倉庫を低地に配置するのは無意味です。発災時に機能できる配置をご検討ください。</p> <p>○閉鎖施設・跡地の有効利用について 有効利用の検討には民間・銀行の知恵を最大限利用すべきでしょう。 住民のために「本気」で考えなければなりません。</p>	<p>○新たな小中一貫校の設置場所については、子どもたちがのびのびとした環境で過ごせるよう、ある程度まとまった町有地の確保が必要となることから、一つの案として川島中学校付近を提示したものであり、今後、町民の皆様とさらなる検討を図ってまいります。</p> <p>○防災担当において、水害だけでなく、あらゆる災害を想定して検討を実施してまいります。</p> <p>○これまでも跡地の利用については、民間アイデアを募集するなど行ってきました。しかしながら、市街化調整区域内の施設は、都市計画法上の用途変更が困難なため、活用方法が制限され、様々なアイデアを十分に活かさないのが現状です。引き続き町民の皆様と一緒に検討を行いつつ、民間活力を積極的に取り入れるとともに、法改正ができるよう国にも積極的に働きかけてまいります。</p>	R3. 1. 25
2	<p>○65歳以上のお年寄りが多い中で理解できるでしょうか？お年寄りにも分り易く周知する方法を考えていただきたいです。</p>	<p>計画につきましては、今後、町民の皆様がわかりやすいよう内容をまとめた概要版を作成予定であり、広報やホームページで周知を図ってまいります。説明会等の開催につきましては、個々の施設ごとに事情が異なりますので、それぞれの担当部署において検討してまいります。</p>	R3. 2. 1

<p>3</p>	<p>○地元住民や利用者への十分な情報提供と説明を行い、理解や納得を得ることが必要不可欠      地元住民にとっては、もっとも身近な公共施設の存続にかかわることですので、十分な情報提供と事前説明を行い、理解と納得を得ることが必要不可欠だと思います。毎月の広報への掲載や説明会の開催などを検討・実施していただくようお願いいたします。</p> <p>○維持管理コストという視点のみでなく、地域コミュニティの維持や防災という視点も必要      公共施設を検討する場合には、将来の維持管理費用を推計して、全体費用を把握することは重要であると思います。公民館はコミュニティ活動の拠点としての重要な役割を担っている施設であるため、将来にわたり各地区に設置されるべきものと考えています。また、各小中学校の跡地については、防災対策上の観点から跡地の売却・譲渡ではなく有効利用に向けた検討をしていくべきだと思います。維持管理コストという視点のみでなく、地域コミュニティの維持や防災という視点にも配慮していくべき。</p> <p>○計画の定期的な見直しは、5年ごとに行うべき（見直し期間を明示）</p>	<p>○本計画は、町の健全な財政運営の面から、公共施設の総量の適正化を実施する上での一つの案として提示したものです。各施設の今後のあり方については、個々の施設ごとに事情は異なっておりますので、それぞれの担当部署において検討を図ってまいります。計画の具体的な進捗につきましては、状況に応じご意見を伺いながら検討、実施してまいります。また、本計画につきましては、今後、内容をまとめたものを広報やホームページで周知を図ってまいります。</p> <p>○今後の公民館施設については、教育委員会において、公民館のあり方を検討していく中で、ハード面とともにソフト面も含めて決定してまいります。また、閉校となる小・中学校の跡地の活用方法についても、検討を行ってまいります。なお、耐震基準を満たしていない公民館については、安全の確保のため除却いたします。</p> <p>○計画の見直し時期につきましては、上位計画である国のインフラ長寿命化基本計画や川島町公共施設等総合管理計画と整合性を図りながら、随時見直してまいります。</p>	<p>R3. 2. 2</p>
----------	---	---	-----------------

4	<p>○まちづくりのあり方に関わる重要な計画であり、町民の意見が反映される手続きをふんだ上での計画であることを期待します。</p> <p>○5ページ表5に関して「10の分類毎の整備額」データを教えてください。</p> <p>○民営化、複合化を提案されるのであれば、子育て支援施設のあり方、学校教育のあり方も含めた町としての説明あってしかるべきです。</p>	<p>○各施設の今後のあり方については、個々の施設ごとに事情は異なっておりますので、それぞれの担当部署において検討を図ってまいります。計画の具体的な進捗につきましては、状況に応じご意見を伺いながら検討、実施してまいります。</p> <p>○表5の整備額の算出については、公共施設等総合管理計画（H28年）の策定当時の算出方法でコスト計算されておりますが、今回の個別施設計画においては、当時と算出方法が異なり、より実際のコストに近い費用を計算する算出方法に切りかえております。個別施設計画における分類別整備額は次のとおりです。来年度の公共施設等総合管理計画の改訂にあたっては、この算出方法を用いて見直しを行っていく予定です。</p> <table border="1" data-bbox="1111 643 1910 1118"> <thead> <tr> <th>施設分野</th> <th>計画案</th> <th>保有継続</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①保健福祉施設</td> <td>16億1千万円</td> <td>19億7千万円</td> </tr> <tr> <td>②子育て支援施設</td> <td>23億9千万円</td> <td>88億4千万円</td> </tr> <tr> <td>③学校教育施設</td> <td>121億2千万円</td> <td>281億6千万円</td> </tr> <tr> <td>④文化・社会教育系施設</td> <td>57億6千万円</td> <td>68億2千万円</td> </tr> <tr> <td>⑤スポーツ・レクリエーション施設</td> <td>3億3千万円</td> <td>25億8千万円</td> </tr> <tr> <td>⑥産業系施設</td> <td>7千万円</td> <td>2億円</td> </tr> <tr> <td>⑦行政系施設</td> <td>24億4千万円</td> <td>25億1千万円</td> </tr> <tr> <td>⑧公園</td> <td>15億4千万円</td> <td>16億5千万円</td> </tr> <tr> <td>⑨供給処理系施設</td> <td>42億1千万円</td> <td>100億2千万円</td> </tr> <tr> <td>⑩その他</td> <td>6億1千万円</td> <td>8億2千万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>310億8千万円</td> <td>635億7千万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○各施設の今後のあり方については、個々の施設ごとに事情は異なっておりますので、それぞれの担当部署において検討を図ってまいります。</p>	施設分野	計画案	保有継続	①保健福祉施設	16億1千万円	19億7千万円	②子育て支援施設	23億9千万円	88億4千万円	③学校教育施設	121億2千万円	281億6千万円	④文化・社会教育系施設	57億6千万円	68億2千万円	⑤スポーツ・レクリエーション施設	3億3千万円	25億8千万円	⑥産業系施設	7千万円	2億円	⑦行政系施設	24億4千万円	25億1千万円	⑧公園	15億4千万円	16億5千万円	⑨供給処理系施設	42億1千万円	100億2千万円	⑩その他	6億1千万円	8億2千万円	合計	310億8千万円	635億7千万円	R3. 2. 2
施設分野	計画案	保有継続																																					
①保健福祉施設	16億1千万円	19億7千万円																																					
②子育て支援施設	23億9千万円	88億4千万円																																					
③学校教育施設	121億2千万円	281億6千万円																																					
④文化・社会教育系施設	57億6千万円	68億2千万円																																					
⑤スポーツ・レクリエーション施設	3億3千万円	25億8千万円																																					
⑥産業系施設	7千万円	2億円																																					
⑦行政系施設	24億4千万円	25億1千万円																																					
⑧公園	15億4千万円	16億5千万円																																					
⑨供給処理系施設	42億1千万円	100億2千万円																																					
⑩その他	6億1千万円	8億2千万円																																					
合計	310億8千万円	635億7千万円																																					

4	<p>○けやき保育園、さくら保育園は、適切な維持管理との結論になるはずですが、なぜ民営化というおよそ施設計画とは馴染まない切り口からの計画が盛り込まれているのでしょうか？</p> <p>○川島中学校への小中一貫校化について、単に小中学校を併設するだけの一貫校の提案だとは思いませんが、何よりも一貫校で目指すことはなんなのか、このことの検討を深める必要がありますし、十分な議論ができる手続きが示されることが大切だと考えます。</p> <p>○給食センターの民営化について</p>	<p>○保育園については、今後、担当課において民営化を含めた保育園のあり方の検討を始めるところです。それらの検討結果を踏まえて、保育施設の方向性の検討を図ってまいります。</p> <p>○教育委員会では、これまでも小中一貫教育を推進していますが、今後も引き続き、教育委員会において子どもたちの健全やかな成長のために、子どもたちにとってよりよい教育環境とは何かを最優先に考えながら、小中一貫校化について、検討を行ってまいります。</p> <p>○給食センターについては、すでに民間による委託を実施しておりますが、地元の野菜やお米（川越藩のお蔵米）を給食に利用しており、地産地消や食育の推進に取り組んでいます。施設については、既に法定耐用年数を迎え、老朽化が進んでおり、今後建替えが必要となってきますが、できるだけ長く使用できるよう保全や適切な維持管理に努めつつ、建替えにあたって、施設のあり方を検討してまいります。</p>	R3. 2. 2
5	<p>○身近な公共施設がなくなったり統廃合するわけですから地域ごと当事者ごとに説明し理解を得る必要ではないか。</p> <p>○概略版のようなA4見開程度のパンフレットのような形にまとめたものを配布して広く町の考えを広報してもらいたい。</p>	<p>○各施設の今後のあり方については、個々の施設ごとに事情は異なっておりますので、それぞれの担当部署において検討を図ってまいります。計画の具体的な進捗につきましては、状況に応じご意見を伺いながら検討、実施してまいります。</p> <p>○計画につきましては、今後、町民の皆様にはわかりやすく内容をまとめた概要版を作成予定であり、広報やホームページで周知を図っていく予定です。</p>	R3. 2. 4

5	<p>○小中一貫校は川中でなく西中に小中一貫校を設置したほうがよいのではないか。</p>	<p>○新たな小中一貫校の設置場所については、子どもたちがのびのびとした環境で過ごせるよう、ある程度まとまった町有地の確保が必要となることから、一つの案として川島中学校付近を提示したものであり、今後、町民の皆様とさらなる検討を図ってまいります。いずれにしましても、子どもたちの健やかな成長のために、子どもたちにとってよりよい教育環境とは何かを最優先に考えながら、検討を行ってまいります。</p>	R3. 2. 4
6	<p>○「町として今後、何を大切にしていかなければならないか？」を考えた時に、「人を育てていく教育」と「人を支えていく福祉」には、真っ先にお金をかけるべきではないでしょうか？</p> <p>○まだまだ幼く体も小さい小1から、思春期真ただ中にあり身体も大人に近い中3までの9年間を、同じ場で教育すること自体そもそも無理があります。それは「一貫」というより、ただ義務教育という共通の括りの中で「一緒」にするという安易な発想なのではないでしょうか？教育の専門家を含めた中身の深い議論なしに、この計画をこのまま進めていくことに強く反対します。</p>	<p>○教育、福祉分野への予算は年々増加となっている中、町の予算においては、まちづくり全体を見た中でバランスよく予算の配分がされるよう努めております。多くの施設が建築から30年以上を経過し、老朽化してきているため、維持管理に膨大な費用がかかっているのが現状です。施設の維持管理費に圧迫されて、ソフト面での内容充実に予算が行き届かない事態にならないよう、今からしっかりと施設の維持管理を検討し実行してまいります。</p> <p>○教育委員会では、多くの有識者やPTAの代表を含む委員において検討された「川島町立小学校規模適正化基本方針」を定め、その後各地域での説明会を経て、具体的な施策を定めた「川島町立小学校規模適正化計画」（H28年）を策定しております。この計画において、小中学校の教員が、9年間を見通した中でお互いに協力し合い、子どもたちをよりきめ細かく指導することにより、学校や社会性の向上を図ることを目的に小中一貫教育を推進しております。また、将来的には中学校に隣接又は敷地内に建築し、「小中一貫型小・中学校（仮称）の開校を目指す」とあり、これらの方針に基づいて、本計画における学校施設の方向性を示しております。引き続き、教育委員会において子どもたちの健やかな成長のために、子どもたちにとってよりよい教育環境とは何かを最優先に考えながら、検討を行ってまいります。</p>	R3. 2. 4

7	<p>○つばさ北と南の合併というのが、10年以内に行われるという計画ですが、人数が現状でも少ないので、できれば合併を早めてもらえたらうれしいです。学校を失くすことに反対意見があったとしても、母校がなくなってしまうという意見よりも、今学校に通っている子供達の事を一番に考えてもらいたいです。</p>	<p>○学校規模の適正化については、教育委員会において、児童数の推移に注視しつつ、子どもたちの健やかな成長のために、子どもたちにとってよりよい教育環境とは何かを最優先に考えながら、検討してまいります。</p>	R3.2.4
---	--	--	--------